

特集 **ドキドキ**の海外生活体験！

市内中学生26人のグアム研修 7日間の体験記

国際化時代を迎え、これからの21世紀を担う中学生を海外へ派遣し、海外生活体験を通じて広く世界にはばたく人材を育成するため、26人の市内中学生が、移動日を含めて8月13日から9日間の日程で、グアムへ出発しました。今月号では、参加した26人の中学生が、グアムでの英語研修や生活体験学習を通して学んだことや感じたことを派遣生のレポートに基づいて特集します。



1日目 グアム市内見学

私たちは、8月13日にグアムの市内見学をしました。



泉まいさん 高村舞さん
(上灘中学校)

【恋人岬】から見たグアム市内の景色は、自然豊かでも印象に残りました。
【ラッテストーン公園・スペイン広場】には、日本人が作った防空ごうや弾が入ったままの大きな大砲などがありました。防空ごうに入った人もいましたが、私たちは暗くて入れませんでした。戦争のことに興味があったので、実際に近くで見学できて勉強になりました。
【マリナーパーク】では、きれいな熱帯魚が自由に泳ぐ姿を、海底の窓から見る事ができました。
【フルーツワールド】では、いろいろな木が植えられてあり、事前研修で見たスターフルーツや日本にもあるビワの木も植えてありました。ここでは、果物の果実を絞ってジュースを作ったり、肌の良いといわれたココナッツの汁を手などに塗ったりしました。
この市内見学で、戦争のことを肌で感じ、また、たくさんの歴史を学ぶことができました。透き通ったグアムの海を見て、とても心が広くなったような感じがしました。

2日目 水泳教室

「わあめっちゃめっちゃ深いー！」
私たちが行ったプールは、一番深い所で約2.4mもあり、みんなで潜ったり、端から端まで競争したり、いろんなGAME(ゲーム)をしました。



紺田美乃里さん



福本 香奈さん
(港南中学校)

英語教室のジエシー先生と一緒に泳ぎました。先生はとっても優しく、いろいろなことをして、私たちを楽しませてくれました。

プールのすぐ横には、とても美しいBEACH(砂浜)があり、ごみなどは一つもなく、海は透き通っていました。その海をバックにみんなで記念写真を撮りました。

みんなで一同行動することで、心が打ち解け、他校の人とも仲良くなることができ、とても充実した水泳教室になりました。

2・3日目 英語教室(前半)

1日目は、みんなの前で1人ずつ英語で自己紹介をしました。緊張したけど、きちんと説明することができました。自己紹介の後、チームに分かれ、描いた絵を周りの人が英語で答えるゲームをしました。英語がなかなか思い出さなくて苦労しましたが、チームで協力し、たくさん正解することができました。



佐伯 藍さん



片桐 稜さん
(伊予中学校)



グアムといえば
恋人岬とヤシの木



勉強した英語を
使って、お買い物



3日目 生活体験学習1

初めての英語研修で、先生の英語は速くて聞き取りにくかったけど、私たちに分かるようにジエスチャーをいれながら、楽しく話してくれたのですごく伝わりました。
本場の英語を聴くことができ、とても勉強になりました。私たちもこれくらい英語が話せるようになりたいと思いました。

この日の昼食は、グアム・プレミアム・アウトレット(GPO)という飲食店街で、各自が好きな店で好きなものを注文することになりました。

私たちは、ピザとパスタを食べようとイタリア料理店に入り、注文しようとメニューを見ましたが、全く読めませんでした。しかし、運良くこのお店は、バイキング形式だったので、何とか食べることができました。今度このような機会があれば、メニューを読めるようにしたいです。

夜には、屋台がたくさん並んで活気のあるチャモロビレッジに行きました。ここでは、最終日のさよならパーティーで使う服やお土産を買いました。買う時には、英語で値下げ交渉に挑戦しましたが、成功した人と失敗した人がいました。

この日は、現地の人に助けていただきながら、普段できない貴重な体験ができ、充実した1日となりました。



日野 恵里さん 山口 敦子さん
(港南中学校)

3日目

グアム大学見学

僕たちは、グアム大学を見学しました。グアム大学は、太平洋でハワイ大学の次に大きい大学で、約3,000人の学生が通っています。



重松 徹哉さん 新田 篤志さん
(伊予中学校)

僕たちは、日本人の講師である若菜さんに案内していただきました。大学内の「マイクロナシアリサーチセンター」では、マイクロネシアの文化や歴史を、本や模型・写真などを使って詳しく説明していただき、グアムはアメリカや日本などに支配されていたことなど、さまざまなことを知ることができました。

次に、マイクロネシアで一番大きいという大学の図書館に行きました。図書館には、100万冊以上の資料があり、いろいろな国からたくさんの方が勉強をするために訪れています。一生懸命勉強している学生さんたちを見て、僕たちも勉強を頑張つていこうと感じました。この日の社会見学を通し、僕たちは戦争の恐ろしさや、勉強に励む気持ちなど、たくさんを学びました。

4・5日目

英語教室(後半)

後半の英語教室では、お店での英会話や単語当てゲームなどをしました。

スポーツ用品店・生活用品



西岡 美優さん



植田 智香さん
(中山中学校)

先生やみんなの前で、自己紹介



見ている私たちまでドキドキの「ファイアドアンス」

4日目

マリンスポーツ

店などのお店を開き、売り手と買い手に分かれ、英語で買い物をするというものです。買い手は「discount please (値引きして)」と言つて値引きしてもらつて。売り手は、いろいろな方法で買ってもらえるようにする。などの英語のやり取りの中で、時々日本語で話して注意されながら、友達や先生と楽しく勉強ができました。

先生方に英語で話しかけることで、現地の人にも積極的に話すことができました。そして、現地の人と会話することで、英語がさらに好きになり、英語の授業が楽しみになりました。

私たちは、FAIFAビーチに行きました。ビーチに行くには、まず、ガンビーチ(日本の大砲が残っているためその名がつけられた)まで車で行き、そこから10分ぐらい崖つぶちを歩いてビーチに着きました。着いたと思ったら、木の上で叫んでいる人や、太鼓をたたいている人、マラカスを振っている人たちが迎えてくれて、南国ならではのテンションで歓迎を受けました。

昼食を食べた後、フラダンスや、みんなで手をつなぎ砂を蹴るダンスに参加したり、現地の人との迫力あるファイアドアンスを見ました。ダンスが終了した後、ビーチで泳いでいると、水族館で見たような魚がたくさんいました。

FAIFAビーチでは、南国ならではの自然と触れ合うことができました。



窪田 萌美さん



氏兼 涼菜さん
(伊予中学校)

5日目 生活体験学習2

英語学習の一環として、マインクロナシアンモールへ昼食と買い物に行きました。お土産などを買ったために、グアムの物がたくさん置いてある「ABC STORE」というお店や本屋へ行きました。日本のマンガが英語版になって売られていて、お土産や自分用に買っていました。

「コールドストーン」というアイスクリームのお店に行きました。今までに見たことのない、冷たい石の上でアイスクリームとフルーツなどを混ぜる作り方でした。とてもおいしかったです。

買い物をするには、現地の店員と英語で会話する、いいきっかけとなりました。



亀岡 莉那さん 門田 理沙さん
(港南中学校)

5日目 現地学生と交流会

この日の夕食は、現地の同年代の学生を招いて、一緒にバーベキューをしました。にっこり笑って、「Hello



小倉 一哲さん 村上 純平さん
(港南中学校)

nice to meet you (最初のあいさつ)の言葉がなかなか出ませんでした。このまま何もせずに終わりたいくない! どうしよう。戸惑いながらも自分の事を知ってもらいたい一心で、何回か目の合った現地学生の1人に話しかけてみました。すると、笑顔で答えてくれた



「Hello nice to meet you.」
最初の一言がなかなか言い出せなかった
「現地学生との交流会」



英語を教えてくれた先生と「はい、チーズ」



6日目

英語研修と交流会

のです。それから僕は、無我夢中。身振り手振りをまじえて、今まで習ってきた英語を、頭の中で組み立てながら会話をしました。自己紹介から始めて、趣味や日本の様子も話しました。日本から持ってきた「けん玉」で遊びました。けん玉の遊び方を英語で説明すると、「example (お手本を見せ)」と言われ緊張しました。日本を代表してやっているみたいでした。現地学生との会話が途切れることはあっても、自分が一生懸命に伝えようとしている気持ちは、伝わっていると思います。現地学生との交流会を通して、自分たちが学んできた英語で会話することができ、笑うことでコミュニケーションがとれて、楽しい時間を過ごすことができました。

ウォーターパーク「ターザ」というところで、英語研修を兼ねた現地学生との交流会をしました。ターザはとても広く、ウォータースライダーが数多くありました。ターザの職員に、きちんと英語で質問することができました。高さ約30mからほとんど垂直に滑るウォータースライダーやサーフィンをしました。また、流れるプールでは、



高橋 隼平さん 山田 史枝さん
(中山中学校)

現地学生と一緒に楽しく交流しました。

私はターザで、仲良くなった現地学生に案内してもらいながら、いろいろなスライダーに挑戦しました。また、ターザの職員はみんな陽気で、たくさん話をして、楽しむことができました。

6日目

英語研修と交流会

私たちはプラネット・ハリウッドというところで夕食を食べました。メニューはすべて英語で、読めない単語ばかりでしたが、班の人たちと協力して、1人25ドル分の料理を注文することができました。

食事が終わると、YMCAの曲でダンスを踊りました。食事をしてるうちに、ダンスタイムは終わっていましたが、私たち派遣生が来たということで、特別に踊ることができました。ウエイターさんもダンスに参加し、とても楽しかったです。話す言葉が違っても気持ちちは伝わるものだと実感しました。



神原 由佳さん



中村 安奈さん

(港南中学校)

7日目

ビーチで英語研修

最終日、現地の人から海での注意点を聞いた後、ビーチで水泳とシーカヤックに乗りしました。



篠崎菜々子さん 藤堂 真彩さん

(港南中学校)

海の中には珊瑚がたくさんあり、そこには魚の群れがいました。私の手を珊瑚だと思っただのか、何匹か魚が自分の近くに寄ってきたので、少しだけ触れることが出来ました。シーカヤックに乗る時間がきたので、ライフジャケットを着て乗り込みました。潮の流れがあり、ちよっと休憩すると、流されて慌てて戻ることもありました。風を切って進むのは心

アロハやパレオを着て、お世話になった英語の先生や現地学生を招待してのさよならパーティー



地よかったです。私は、ビーチでの研修で自然について、さまざまな発見をすることができました。

7日目

さよならパーティー

最終日のさよならパーティーでは、女子はグアムの民族衣装であるパレオ、男子はアロハシャツを着て、現地の学生と最後の交流を深めることができました。日本の文化を知ってもらうため、剣道や空手、折り紙などを、この研修でお世話になった方々の前で披露しました。その中でも、折り紙にはとても興味を持ってくれました。ダンスの時には、現地の子ともたちも一緒に踊ってくれたので、とても盛り上がりました。クイズの時は、正解した人に、けん玉など日本の物をプレゼントしました。

派遣生みんな準備したパーティーは、素晴らしいものになりました。楽しかった2週間の最後の1日を、充実したパーティーで締めくくることができて、本当に良かったと思います。



戸田 愛理さん 濱田 真帆さん

(下灘中学校)

この海外派遣に参加した26人の若者たちが、グアム9日間の貴重な体験を、これからの生活に生かしてくれることを期待します。最後に、若者たちの安全を見守り続けた、引率の先生方、お疲れ様でした。